

(別紙4(2))

事業所名:くたみのもり

目標達成計画

作成日:平成30年3月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	職員間での地域密着型施設としての理念等の共有は出来ているが、家族や地域住民にも伝えていくことが今後の課題です。検討が必要とされます。	事業所からの発信による、行事や地域住民との交流を通した新しい関係づくりを構築するとともに、地域資源の発掘や機能を深めて地域づくりを共に行う。	①民生委員さんたちなど、地域ボランティアのご協力を頂きながら施設行事を開催 ②地域で行われる様々な行事への積極的な参加 ③事業所で開催する研修会への地域住民の参加 ④地域から必要とされる事業所や人材としての意識を高める指導を行う。	12ヶ月
2	10 (6)	アンケートの結果より、家族から沢山の感謝の言葉を頂いており、とても信頼されていることが分かる。一方で、思いや意向が十分に伝わっていない部分もあり、更なる信頼関係の構築が必要と思われます。	ご家族と事業所の信頼関係構築を図るために、それぞれのご家族の想いを受け止めた対処を行うことで、ホームでの生活の安心に繋げる。	①ご家族にとって「相談しやすい」環境を職員それぞれが自覚する。 ②ご家族の想いを、ユニット、チームとして共有し説明する。 ③職員が積極的にご本人の生活状況について、ご家族に説明し共有していく。 ④ご家族を含め、カンファレンス参加を積極的に勧める。 ⑤自分史ノートの更なる活用	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。